

# 目 次

---

## 〔第一部・講 演〕

### 【講 演① ～ デンマークの状況報告】

ハナ・ステイグ・アンダーセン 氏  
デンマーク社会福祉・内務省 障害者局長

1. インクルージョン .....	3
2. 現状認識 .....	4
3. 全般的枠組み／体制 .....	6
4. デンマーク障害者政策の原則～国連条約と一般原則 .....	8
(1) 機会均等の原則 .....	9
(2) 連帯の原則 .....	9
(3) 補償の原則 .....	9
(4) 部門責任の原則 .....	10
5. デンマークにおける障害者政策のメイン・ターゲット .....	11
6. 新たな社会的目標 .....	12
7. 労働市場へのインクルージョン .....	13
8. 教育制度に関するインクルージョン .....	15
9. 社会的コミュニティへのインクルージョン .....	17
10. 居住施設・グループホーム (Botibud) .....	18
11. 障害者を対象とする給付 .....	20
(1) 市民主導型個別支援 [BPA] .....	21
(2) 追加的必要経費支援 [Merudgifter] .....	22
(3) 補助具 [Hjælpemidler] .....	22
(4) 自動車購入助成金 [Handicapbil] .....	22
(5) 収入喪失補償 [TA mm.] .....	22

12. NGOやステークホルダーとの協力	23
13. 今後の課題とソリューション	25
(1) 各市民にとって前向きな発展の支援	26
(2) 最も効果的な措置に関する知識の向上	26
(3) 福祉工学とデジタル・ソリューションの活用	26
14. まとめ	27

## 【講演② ～日本の状況報告】

末光 茂氏

社会福祉法人 旭川荘理事長、川崎医療福祉大学特任教授、医学博士

1. はじめに	29
2. ノーマライゼーション理念と具体的な課題	30
3. 地域システムに学ぶ	31
4. 脱施設化 (Deinstitutionalization)	33
5. 日本の障害者福祉の概況	42
6. 旭川荘での取り組みについて	48
7. 日本の障害のある方への教育の機会提供の状況	51
8. 日本の障害のある方への雇用・就労の状況	53
9. 日本の障害のある方へのスポーツ、芸術などへの 機会促進の状況	56
10. 今日の福祉の現場と糸賀一雄氏	60
11. 日本の社会保障制度の概況	64
12. まとめ	67
[第二部・代表質疑]	68